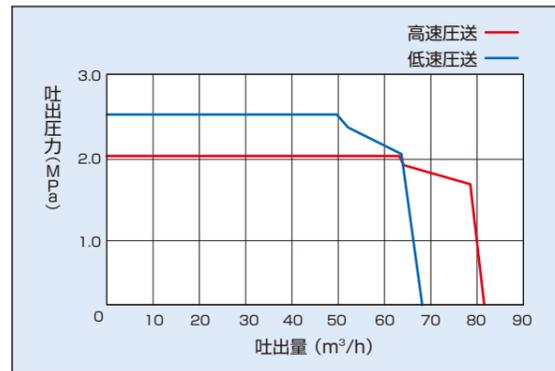


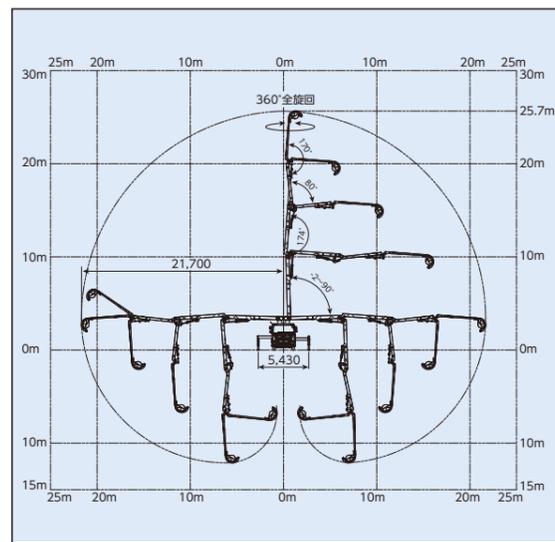
■ 主要諸元

|             |                 |  |             |
|-------------|-----------------|--|-------------|
| 形 式         | PH80A-26C       |  |             |
| ポンプ         | 方 式             | 真空スクイズ式  |             |
|             | 最大吐出量           | 82m <sup>3</sup> /h(高速) 67m <sup>3</sup> /h(低速)                            |             |
|             | 最大吐出圧力          | 2.1MPa 2.5MPa  |             |
|             | 最大骨材寸法          | 25mm   |             |
|             | ホッパ容積           | 0.33m <sup>3</sup>   |             |
|             | ホッパ地上高          | 約1,010mm   |             |
|             | ポンピングチューブ径      | 5.75B  |             |
| ブーム         | 形 式             | 4段屈折式  |             |
|             | 最大地上高さ          | 25.7m  |             |
|             | 最大長さ            | 21.7m  |             |
|             | 操作方 法           | 電磁油圧式(手動リモコン両用)  |             |
|             | コンクリート配管径       | 125A   |             |
|             | 旋 回 角 度         | 360°全旋回  |             |
| アウトリガ       | 形 式             | 手動引出し、ジャッキ油圧式  |             |
|             | 張り出しスパン         | フ ロ ン ト  | 5,430mm(最大) |
|             |                 | セ ン タ ー  | 5,430mm(最大) |
|             |                 | リ ヤ  | 2,200mm(固定) |
|             | ジャッキ反力          | フ ロ ン ト  | 127kN       |
|             |                 | セ ン タ ー  | 157kN       |
| リ ヤ         |                 | 78kN   |             |
| 水 タ ン ク 容 量 | 400ℓ            |  |             |
| 配管洗浄        | 形 式             | 水洗   |             |
|             | 方 法             | ポンプ本体兼用  |             |
|             | 能 力             | 圧 力 2.1MPa 2.5MPa<br>吐 出 量 82m <sup>3</sup> /h(高速) 67m <sup>3</sup> /h(低速) |             |
| 車体洗浄        | 形 式             | 水洗   |             |
|             | 方 法             | 小型電水ポンプ  |             |
|             | 能 力             | 圧 力 0.3MPa<br>吐 出 量 90ℓ/min  |             |
| 架 装 シ ャ シ   | GVW16t級(積載8t車級) |  |             |
| 寸 法         | 車 両 全 長         | 約9,120mm   |             |
|             | 車 両 全 幅         | 約2,490mm   |             |
|             | 車 両 全 高         | 約3,420mm   |             |
| 車 両 総 重 量   | 約16,610kg       |  |             |

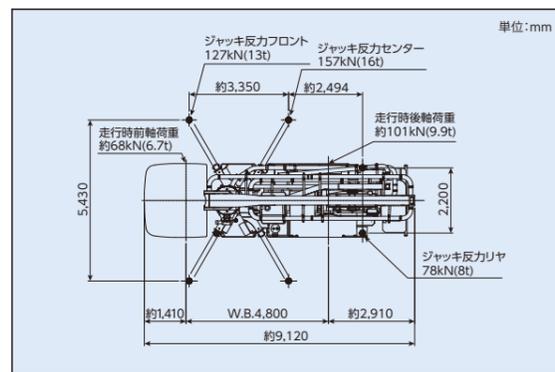
■ 圧送性能



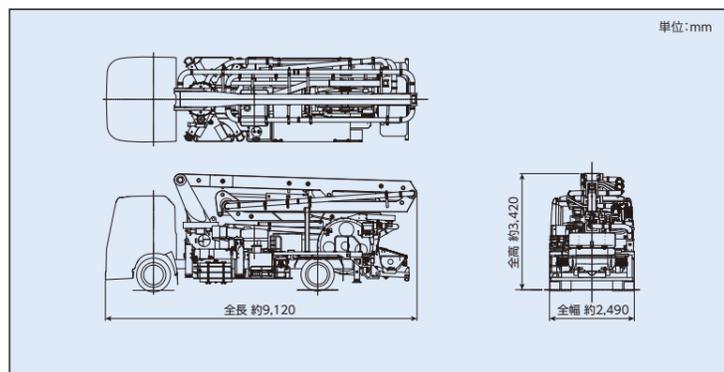
■ ブーム作業範囲図



■ アウトリガ反力・設置寸法・走行寸法



■ 外観図



# スクイズクリート®

PH80A-26C

新発売



スクイズ式コンクリートポンプ

## 国内最長26mブーム

スクイズ式コンクリートポンプの頂点を目指して。

最大吐出量 82m<sup>3</sup>/h

最大吐出圧力 2.5MPa



インターネットホームページもご利用いただけます。 <http://www.kyokuto.com/>

### 極東開発工業株式会社

コンクリートポンプ営業部  
TEL (03) 5781-9822

本社 兵庫県西宮市甲子園口6-1-45 〒663-8545 TEL (0798) 66-1000  
東京本部 東京都品川区東品川3-15-10 〒140-0002 TEL (03) 5781-9821

- |                         |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 北海道支店 TEL(011)251-5701  | 埼玉営業所 TEL(048)668-7712  | 京都営業所 TEL(075)662-1077  |
| 札幌営業所 TEL(011)251-5701  | 茨城営業所 TEL(029)227-5162  | 中国支店 TEL(082)232-8358   |
| 帯広営業所 TEL(0155)21-4373  | 高崎営業所 TEL(027)362-6485  | 広島営業所 TEL(082)232-8358  |
| 東北支店 TEL(022)236-6692   | 新潟営業所 TEL(025)244-9161  | 岡山営業所 TEL(086)232-7781  |
| 仙台営業所 TEL(022)236-6692  | 長野営業所 TEL(0263)35-0073  | 山陰営業所 TEL(0852)53-0600  |
| 盛岡営業所 TEL(019)656-4300  | 中部支店 TEL(0568)71-2231   | 四国営業所 TEL(087)815-0450  |
| 青森営業所 TEL(017)722-0745  | 名古屋営業所 TEL(0568)71-2231 | 松山営業所 TEL(089)913-8860  |
| 福島営業所 TEL(024)962-7222  | 静岡営業所 TEL(054)267-4100  | 九州支店 TEL(092)471-1001   |
| 首都圏支店 TEL(03)5781-9825  | 北陸営業所 TEL(076)263-6691  | 福岡営業所 TEL(092)471-1001  |
| 東京営業所 TEL(03)5781-9825  | 富山営業所 TEL(076)443-6177  | 熊本営業所 TEL(096)387-7255  |
| 多摩営業所 TEL(042)582-6150  | 三重営業所 TEL(059)384-3117  | 南九州営業所 TEL(099)253-5768 |
| 神奈川営業所 TEL(046)263-7000 | 関西支店 TEL(0798)66-1011   | 沖縄営業所 TEL(098)879-6611  |
| 千葉営業所 TEL(043)234-3721  | 大阪営業所 TEL(0798)66-1011  |                         |
| 北関東支店 TEL(048)668-7712  | 兵庫営業所 TEL(0798)66-1011  |                         |

- コンクリートポンプを操作するためには、運転に関する特別教育が必要です。
- 年1回特定自主検査を行うことが必要です。
- 定期自主検査(毎日)(毎月)を行うことが必要です。
- 道路を走行する場合は、車両検査に合格した状態で運行してください。

- 本カタログ掲載の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 掲載の写真にはオプション仕様を装備している場合があります。
- 本製品には、製品情報を記録・蓄積するシステムが導入されています。詳細につきましては弊社ホームページの該当情報にてご確認ください。
- 製品カラーは撮影条件及び印刷インキの都合上、実際の色とは多少異なって見える場合があります。
- ご使用にあたっては、添付の取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。
- 社名・商品名・ロゴ等は各社の商標、または登録商標です。
- このカタログは、2019年9月印刷のものです。

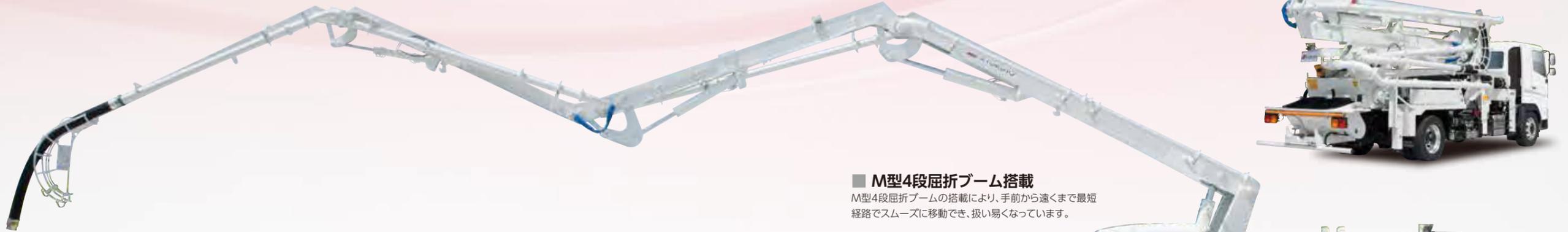
# 国内唯一。26mブーム搭載の大型スクイーズ式コンクリートポンプ車。

高い機動性と環境対応を両立し、都市部や制限のある現場でも高い能力を発揮します。



ショートホイールベースシャシ  
+  
26mブーム

残コンレス  
×  
低騒音



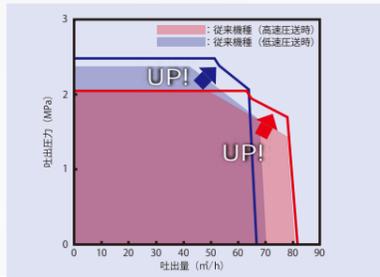
## ■ M型4段屈折ブーム搭載

M型4段屈折ブームの搭載により、手前から遠くまで最短経路でスムーズに移動でき、扱い易くなっています。



## NEW 油圧システムの最適化による大幅な能力アップ

ポンプユニットの油圧システムの最適化により、実用域での圧送能力を従来機に比べ約17%向上。高効率かつ余裕のある打設を実現しました。



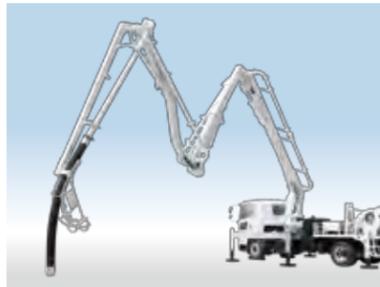
## NEW コンパクト設計による高い機動性

製品全体としてのバランスを十分に考慮した、ポンプ・ブームユニット等のレイアウト設計によりショートホイールベースシャシに搭載することで、大幅なコンパクト化を実現しています。都市部をはじめスペースに制限のある現場にも対応可能な高い機動性を確保しました。



## NEW 国内最長 26mブーム

スクイーズクリートにおける、ロングブームのニーズにお応えして、国内最長26mブームのスクイーズクリートが実現しました。国内トップシェアの当社だから実現した充実のラインナップです。



## ■ 制振装置 (KAVS) \*

ブームが長くなると圧送作業時のブームの揺れが大きくなります。当社独自の制振装置 (KAVS) は高度な油圧制御によるサスペンション効果でブームの振動を抑制します。これによりブームの耐久性が向上し、オペレータのストレスも少なくなり作業環境の向上を実現しました。  
\*KAVS:Kyokuto Anti Vibration System



## ■ カウンタバランスバルブ

JIS安全要求事項に合わせカウンタバランスバルブ (赤矢印部分) をシリンダ両端部へ直接装着しました。これにより万一、油圧配管を損傷する事態になっても、シリンダを保持し、ブームの落下による事故防止に役立ちます。



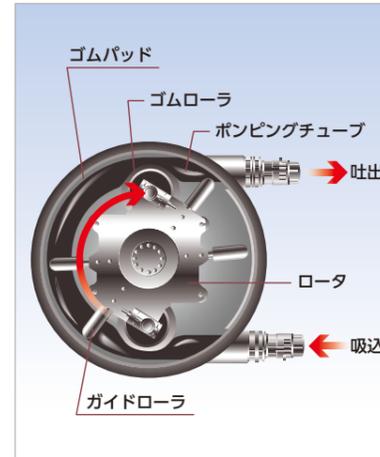
## ■ 摩耗検知穴付きエルボ

ブームコンクリート配管のバンド部分には摩耗検知穴付きエルボを装備。ブーム配管 (パイプ・エルボ・ジョイント) は消耗品です。定期的に点検、交換を推奨します。注) 検知穴はあくまで目安です。



## ■ 5.75Bスクイーズ式ポンプ

安定した圧送性能を持つ真空スクイーズ式ポンプを搭載。ドラム内の真空がローラで押し潰されたポンピングチューブの復元を助け、定量の生コンクリートを吸込み、常に安定した吐出量を保ちます。5.75Bポンピングチューブの採用により、大容量の打設を安定して行うことが可能です。また、油圧モータでロータを直接回転させるパワーロータ式を採用。ギャヤチェーンを使わないシンプルな構造とし、ローメンテナンス費用を実現しています。



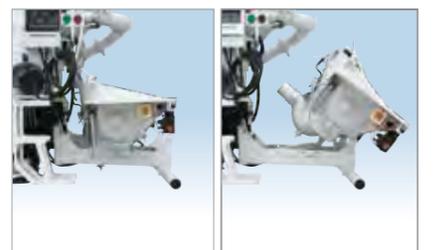
## ■ 舟底ホッパ

生コンが吸入口に集まりやすい舟底ホッパ。吸込み効率が高く、残コンが少なく、洗浄も簡単に行えます。生コン品質の均一化を図るブレードにはオートリバース機構を標準装備しました。



## ■ チルト式ホッパ

生コンの吸込効果が良く、残コンが少なく、洗浄も簡単な舟底ホッパ。ポンピングチューブの交換時に、作業スペースを大きく確保し、交換時間の短縮を図るチルト機能を装備しました。



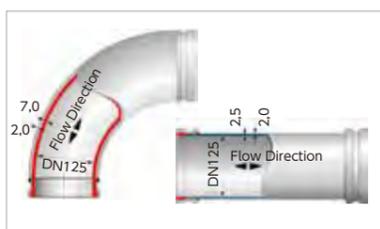
## ■ 緊急停止ボタン

ホッパサイドに装着されています。緊急時に押すことにより、ホッパブレード、ポンプ、ブーム全ての作動が停止する安全装置です。



## ■ ツインパイプの標準装備

超硬鉄を軟鉄で包み込む二重構造を採用することで、耐磨耗性と耐圧力を兼ね備えたツインパイプを標準装備しています。  
\*標準装備部位は旋回台周辺、サブフレーム上配管、及び一部貫通管となります。



## ■ 貫通式ブーム

ブーム屈折部分のパイプは重量バランスの良い貫通式とし揺れを防止する効果を高めています。



## NEW 操作パネル

デザインの刷新により、視認性が向上。また操作がしやすいホッパ内の状況が見やすい位置に操作パネルを配置しました。圧送作業はすべてスイッチ操作で簡単・確実に行えます。さらに打設量の確認、チューブ交換や保守点検の目安となる積算計付吐出量計をデジタル化し、視認性が向上しました。

